

第10回アフレスシス研修会

開催日時:2025年7月5日(土) 9:00~17:00

7月6日(日) 9:00~12:30

開催場所:JPタワー名古屋 3F カンファレンスルーム、5F ミーティングルーム
現地開催

定員:20名

申込み期間:2025年3月3日(月曜日)~4月30日(水曜日)

申込先:HP掲載

申込内容:

- ① 氏名
- ② 所属
- ③ 職種
- ④ 本学会会員・非会員
- ⑤ 医療資格取得年
- ⑥ 現在まで経験した主な業務内容
- ⑦ アフレスシス臨床経験(疾患、治療法、装置など)
- ⑧ 研修内での質問

事前学習:臨床講義(コンテンツ数66:別表2..)、企業講義(コンテンツ数88:別表3..)は、オンデマンド配信にて研修会前に各自学習とする。受講者の視聴ログを事務局で確認し、すべての視聴が終了していることを研修終了の条件とする。

受講費:研修費、7月5日昼食費(お弁当配布)、懇親会費を含む。

交通・宿泊費は受講者自己負担。

| 医師 | 医師以外 | 会員 | 非会員 | 参加費(円) |
|----|------|----|-----|--------|
| ○ | | ○ | | 20,000 |
| ○ | | | ○ | 30,000 |
| | ○ | ○ | | 15,000 |
| | ○ | | ○ | 25,000 |

プログラム:

【前日設営】7月4日(金)13:00~17:00

前日の企業装置搬入・設営は、各企業で行う。設営に関する詳細な指示は佐藤担当(3F・5F 施錠:17:00)

【1日目】2025年7月5日(土)9:00~17:00

8:45 JPタワー名古屋 3F カンファレンスルーム・5F ミーティングルーム 開錠

9:00 5F ミーティングルーム 全員集合し、受講者の受付、本日の説明。

9:10

1. 開会挨拶 日本アフレスシス学会 理事長 山路 健 9:10~9:15
2. ハンズオン(3F カンファレンスルーム):担当者の誘導で移動してください。

『1グループ単位』で50分毎にローテーションし、企業のご指導のもと各手技の実践を通して全ての機器を体験する。実習が終了後に、装置を撤収。

- ・Spectra Optia(テルモBCT)・ACH-Σ(旭化成メディカル)・MA-03(カネカ)
- ・TR-2020(東レメディカル)

| | |
|------|-----------------|
| 実習 1 | 09 : 20～10 : 10 |
| 実習 2 | 10 : 15～11 : 05 |
| 実習 3 | 11 : 10～11 : 55 |
| 実習 4 | 12 : 00～12 : 50 |

～ 昼休み 60 分 (5F ミーティングルームでお弁当を配布します) ～

機器説明 (5F ミーティングルーム) : 担当者の誘導で移動してください。

受講者全員集合。『1 グループ単位』で 25 分毎に説明とデモを実施する。適宜、機器操作を体験する。説明・デモが終了後に、装置を撤収。

- ・M-CART (タカトリ)・Plasauto μ (旭化成メディカル)・e-CART (カネカ)
- ・Pure ADJUST (日機装)・アダモニターSC (JIMRO)

| | |
|---------|-----------------|
| 説明 1 回目 | 14 : 00～14 : 25 |
| 説明 2 回目 | 14 : 30～14 : 55 |
| 説明 3 回目 | 15 : 00～15 : 25 |
| 説明 4 回目 | 15 : 30～15 : 55 |
| 説明 5 回目 | 16 : 00～16 : 25 |

3. 症例提示 (5F ミーティングルーム) 16 : 30～16 : 50

- 5 グループ毎に、机・椅子の準備が終了後、全員着席。
- 5 名の講師からの症例提示内容をスライドにて説明 (担当 佐藤)。
- 残り時間で、治療方法などをグループディスカッションする。
- (グループディスカッションの説明後、17:00 までに施錠する。)

4. 懇親会 18 : 00～20 : 00

- 事前にご希望を伺っておりましたので、予定参加者をご参集ください。
- 会場：未定

～ 1 日目終了 ～

【2 日目】2025 年 7 月 6 日 (日)

JP タワー名古屋 5F ミーティングルーム 開錠 8 : 45

5F ミーティングルームに全員集合。企業の方はご希望があれば参加可能です。

進行担当：佐藤

1. グループミーティングおよびプレゼンテーション 9 : 10～12 : 00

- ① テーマに沿った討論やフリーディスカッション。
- ② 症例毎にアフェシス治療方法のグループプレゼンテーションを行い、その後、討論。
- ③ 講師により、各症例に対する治療内容をレクチャー。

2. 講評、閉会、写真撮影 12 : 00～12 : 30

- 山路先生より講評。
- 研修修了証は、後日事務局より受講者へ e-mail にて送付。

3. 会場現状復帰・施錠 ～17 : 00

～ 全日程終了 ～

オンデマンド配信【臨床講義】: ppt. 音声付

| No. | タイトル | 講師 | 時間 |
|-----|--------------------------------|-------------------------|-----|
| 1 | 開会あいさつ | 理事長 山路 健 先生 | 5分 |
| 2 | アフェレシス療法の歴史と展望 | 岩手医科大学 阿部 貴弥 先生 | 10分 |
| 3 | アフェレシスの基礎原理 I (遠心分離、膜分離、吸着) | 川崎医療福祉大学 山本 健一郎 先生 | 30分 |
| 4 | アフェレシスの基礎原理 II (顆粒球除去) | 兵庫医科大学 横山 陽子 先生 | 10分 |
| 5 | アフェレシス治療のバスキュラーアクセス | 新城市民病院 佐藤 元美 先生 | 20分 |
| 6 | アフェレシス治療の置換液 | 東京科学大学病院 大久保 淳 先生 | 30分 |
| 7 | アフェレシス治療の抗凝固薬 | 大阪大学医学部附属病院 峰松 佑輔 先生 | 20分 |

オンデマンド配信【企業講義】: ppt. 音声付

企業によるデバイス（回路を含む）や装置のスペックなどの商品説明

| No. | 企業 | 方法 | デバイス 装置 | 時間 |
|-----|---------------|----------------------------|--|-----|
| 1 | テルモ BCT 株式会社 | PE | Exchange セット Spectra Optia | 15分 |
| 2 | メディキット株式会社 | (針) | 透析用留置針 | 15分 |
| 3 | 旭化成メディカル株式会社 | PE DFPP IAPP CART | プラズマフローOP カスケードフローEC イムソーバ TR イムソーバ AHF-MOW, AHF-UP ACH-Σplus プラソート μ | 30分 |
| 4 | 株式会社カネカメディックス | <u>LAPP</u> DHP CART | LA-15 レオカーナ マスキュア MA-03 e-CART | 40分 |

| | | | | |
|---|--------------|--------------------|-----------------------------|-----|
| 5 | 東レ・メディカル株式会社 | <u>CHDF</u> DHP | ヘモフィール トレミキシン TR-2020 | 30分 |
| 6 | 日機装株式会社 | <u>GMA</u> | イムノピュア Pure ADJUST | 10分 |
| 7 | 株式会社 JIMRO | <u>GMA</u> | アダカラム アダモニター | 10分 |
| 8 | 株式会社タカトリ | CART | M-CART | 10分 |

ハンズオン【装置実習】

| No. | 装置 | 企業 | 治療モード | 時間 |
|-----|---------------|---------------|-------|-----|
| 1 | Spectra Optia | テルモ BCT 株式会社 | PE | 50分 |
| 2 | ACH-Σ Plusi | 旭化成メディカル株式会社 | DFPP | 50分 |
| 3 | MA-03 | 株式会社カネカメディックス | LAPP | 50分 |
| 4 | TR-2020 | 東レ・メディカル株式会社 | CHDF | 50分 |
| 5 | Plasauto μ | 旭化成メディカル株式会社 | CART | 25分 |
| 6 | M-CART | 株式会社タカトリ | CART | 25分 |
| 7 | e-CART | 株式会社カネカメディックス | CART | 25分 |
| 8 | PureADJUST | 日機装株式会社 | HA | 25分 |
| 9 | アダモニター | 株式会社 JIMRO | HA | 25分 |

実技内容

- ・AMは4グループに分かれて、交代で1～4を操作する。
- ・日本アフェレシス学会雑誌 Vol 40 No3 2021 日本アフェレシス学会 実践 アフェレシス技術マニュアル 2021 に準ずる。

- ・実技者が回路セッティングや装置の操作を自ら実践するように指導する。
- ・臨床使用時の注意点も説明する。
- ・PMは5グループに分かれて、5～9を交代で企業の操作を見学（操作してもらっても良い）

症例提示

| | タイトル | 所属 |
|---|------------|--------------------------|
| 1 | 腎疾患 | 名古屋大学 腎臓内科 田中 章仁 先生 |
| 2 | 血液疾患 | 倉敷中央病院 血液内科 岡田和也 先生 |
| 3 | 自己免疫疾患・膠原病 | 順天堂大学 膠原病内科 草生真規雄 先生 |
| 4 | 救急領域 | 愛知医科大学 救命救急科 渡邊 栄三 先生 |
| 5 | 神経疾患 | 豊田厚生病院 脳神経内科 富田 稔 先生 |

【担当者】

日本アフェレシス学会理事長 : 山路 健
 日本アフェレシス学会総務委員長 : 草生 真規雄 (順天堂大学医学部)
 第10回アフェレシス研修会会場責任者 : 佐藤 元美 (新城市民病院)
 第10回アフェレシス研修会実行委員 : 大久保 淳 (東京医科歯科大学病院)
 : 峰松 佑輔 (大阪大学医学部附属病院)

日本アフェレシス学会事務局

【問い合わせ先】

日本アフェレシス学会事務局
 〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 10階
 (株)春恒社学会事業部内
 E-mail : apheresis@shunkosha.com

TEL : 03-5291-6231 / FAX : 03-5291-2176